

夢をつなぐ特別支援教育

～一人ひとりのニーズに応じた支援や、学びのつながりを大切にする教育の充実～

☆ 多様な学びの場があります！

特別支援学校(県立)

- 宇部総合支援学校
 - 宇部総合支援学校美祢分教室
- お子さんのニーズに応じた専門的な教育を受けることができます。

美祢市立小・中学校

- 特別支援学級
 - 通級指導教室
- お子さんの状態に応じて、特別支援学級と通常の学級とで学習することができます。
- 通常の学級で学習しながら、週に数時間、個別指導を受けることができます。
- ・大嶺小学校(ことばの教室)
 - ・大嶺中学校(通級指導教室)

☆ 一人ひとりのニーズに応じた支援「合理的配慮」を行います！

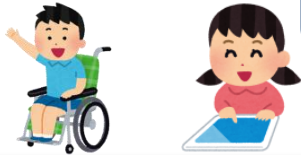
子どもは一人ひとり違った個性をもっています。得意なことも苦手なこともあるので、中には、みんなと同じペースでは学ぶのが難しい場合があります。

そんなとき、視力の低下した人がメガネをかけるように、その子にピッタリの配慮(支援)の仕方が見つければ、きっと学びやすくなるはずです。

子どもが学校で学びやすくなるための工夫。それが、「合理的配慮」です。

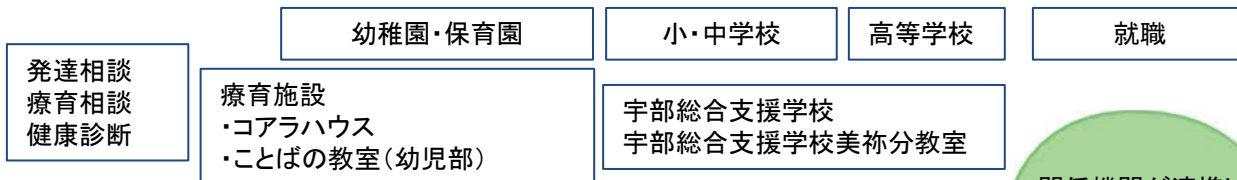
例えば・・・

- 「読み書きが困難なお子さんには」
- ・拡大コピーしたプリントの配布など
- 「集中することが困難なお子さんには」
- ・黒板付近への席替えなど
- 「移動が困難なお子さんには」
- ・体育の授業の内容調整など



- ① 本人・保護者から配慮の相談を学校の先生にする。
- ② 学校でどのような配慮ができるかを十分話し合う。
- ③ 本人・保護者と学校が合意した上で配慮を実施する。
- ④ 配慮を実施した後も定期的に見直しや改善をする。

☆ 乳児期から学校卒業後までを見通したつながりのある支援を行います！



お子さんのニーズに応じた「個別の教育支援計画」の作成

関係機関が連携して支援をつなぎます。お気軽にご相談ください。

- ◎美祢市市民福祉部
 - ・健康増進課
 - ・地域福祉課(地域子育て支援室)
- ◎美祢市教育委員会
 - ・特別支援教育推進リーダー
 - ・美祢市教育相談支援チーム
- ◎障害福祉サービス事業所
 - ◎総合相談支援センターみね
 - ◎美祢相談支援センターあきよし

就学までの流れ

就学相談(随時)

学校見学(随時)

- ・迷った時は学校を見に行きましょう。教育委員会担当者が同行します。

教育支援委員会(10月～11月頃)

- ・お子さんの適正な就学について専門家が総合的に判断します。
- ・委員会での判断を基に、本人・保護者の意向を最大限尊重し、教育的ニーズと必要な支援について合意形成を行うことを原則とし、市教育委員会が最終的に就学先を決定します。

【小学校の場合】
就学時健康診断

【特別支援学校の場合】
入学説明会

入学通知書(1月頃)【市】

入学期日通知書(1月)【県】

仮入学(2月頃)
事前相談(随時)

事前相談(1月～2月)

入学説明会(3月)

ご入学

問い合わせ先：美祢市教育委員会
学校教育課
(0837)52-1118

「インクルーシブ教育システム」とは・・・

国・県が構築を目指している「障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶ仕組み」のことです。

美祢市においても、国・県の方針に則り、障害のある子どもと障害のない子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶことを目指します。

